



検証

6月26日の臨時休校について

各ご家庭でのご対応、 ありがとうございました。

先週金曜日26日の臨時休校措置につきましては、朝の忙しい時での決定と連絡にもかかわらず、迅速にご対応いただき心より感謝申し上げます。

当日は、倉敷市からの避難情報が解除された後での判断となったこと、また近隣の小中学校と異なる対応となったことで、ご心配やご心労をおかけしました。ここに、当日の時系列の動きと、本校が独自に臨時休校にいたった判断の経緯を詳しくご報告いたします。

なお、右の内容は6月2日付けで配付した「警報等発令時の対応について」の一部です。「危険警報」が新設されるにあたり、臨時休校の規定を見直したものです。

午前6時の時点で、以下のいずれかの警報等が発令されている場合は、臨時休業とします。(その後解除されても、その1日は休み)

気象庁発令：全ての特別警報
新しいもの：河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮
従来のもの：暴風、暴風雪、大雪

気象庁発令：3つの危険警報
大雨、土砂災害、高潮 ※「河川氾濫」は含まない

気象庁発令：暴風警報、暴風雪警報、大雪警報 ※大雨警報だけの場合は登校

倉敷市発令：警戒レベル3「高齢者等避難」以上 ※児島地区が対象に含まれる

「大雨警報」のみ発令されている場合は登校しますが、今後の雨量や通学路の状況により、臨時休業とする場合があります。朝6時に「保護者連絡帳」でお知らせします。

1. 当日の時系列

前日からの動き、および当日の朝の動きは以下の通りです。



6/25 前日 15:49

翌日の悪天候が予想されたため、大雨警報のみの場合でも臨時休校になる可能性がある旨を「保護者連絡帳」にて事前に予告しました。

6/26 当日 04:39

倉敷市全域に出されていた「高齢者等避難」が解除されました。

当日 05:30

避難情報は解除されたものの、かなり強い雨が降り続けていたため、校長・教頭で学区内の通学路の安全点検を実施しました。

当日 05:50

児島地区の全小学校および児島中学校と緊密な情報交換を行い、地域一帯の状況をリアルタイムで共有しました。

当日 06:04

前日の予告および当日の状況を踏まえ、**本校独自で臨時休校を最終決定！**直後に「保護者連絡帳」にて休校の旨を一斉発信しました。

当日 06:10

本校の臨時休校に伴い、学童クラブ等も閉鎖されること、また近隣校とは判断が異なる旨を「保護者連絡帳」にて追加発信しました。

2. 臨時休校にいたった判断の理由

朝4:39に倉敷市の避難指示等は解除され、さらに各種の警報も発令されていない状況でしたので基本的には「登校」となるはずでした。

先日、「危険警報」が新設されたことにともない、本校では各種の災害があった場合、臨時休校にする判断基準を、これまでより下げるようにしたことも関係しています。

当日は、朝4時前から近隣の小中学校の校長ネットワークで情報交換をしておりましたが、児童の安全を第一に考えて裏面の3つの観点から総合的に判断し、前日からの予告通り臨時休校の措置をとることにいたしました。

① 通学路（小田川沿い）の急激なリスク上昇

本校の通学路は小田川に沿っている箇所が多くあります。朝5時半の点検時、小田川の水位はかなり高くなっており、水の流れも非常に急な状態でした。大人の足で歩いていても「怖い」と感じるほどの危険な状況であり、小さな児童が傘を差してここを通学することは極めてリスクが高いと判断しました。

② 今後の気象予測（雨雲レーダーの確認）

避難情報は解除されたものの、現地では雨脚が衰えず、かなり強い雨が降り続いていました。また、雨雲レーダーの予測を確認したところ、児童の登校時間帯から日中にかけても今後の雨量が多くなることが予想されており、状況がさらに悪化する懸念がありました。

③ 本校特有の「立地リスク」

そもそも本校は大雨や洪水時の緊急避難場所に指定されておらず、地形的にも雨の被害を受けやすい立地にあります。周辺の学校と立地環境が異なるため、万が一、登校後にさらに雨が激しくなった場合、学校内に児童を留めて安全を確保することや、学童クラブ閉鎖も含め安全に下校させることが極めて困難になるおそれがありました。

💡 学校長より保護者の皆様へ

今回は、自治体の発表（避難情報の解除）や近隣校の対応とズレが生じる形となり、朝の準備や児童クラブ等の閉鎖に伴うご対応の面で多大なご負担をおかけいたしました。

しかしながら、実際の現場は児童の足では決して安全とは言えない状況であり、今後の予測や本校独自の地理的リスクからも、児童の命を最優先に考えた緊急措置であったと考えております。おかげさまで、児童が事故や災害に巻き込まれることなく安全を確保することができました。

今後も、数値や他校の動向だけに頼るのではなく、実際の雨の状況や予測、地域の現況、そして本校の立地特性をしっかりと踏まえ、児童の安全を最優先にした判断を行ってまいります。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1～3ねんせい

なぞのさんすう なぞなぞ

4～6年生

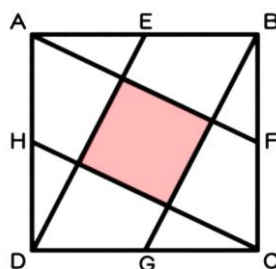
$$\text{こぐま} + \text{こぐま} + \text{こぐま} = 60$$

$$\text{こぐま} + \text{とり} + \text{とり} = 30$$

$$\text{とり} - \text{うもろこし} = 2$$

うもろこし は、いくつ？

□の面積は？



- ・正方形ABCDの面積は、 50cm^2
- ・点E, F, G, Hは各辺の真ん中（中点）

これ解けたら、天才！
GBカードあげます

